

朝令暮改	法令が安定しないこと。
直情径行	思ったまま感じたままに行動すること。
猪突猛進	猪のように一直線に突進すること。
津津浦浦	いたるところの港や海岸の意から国中。
適材適所	適した才能を持つ人を配すること。
徹頭徹尾	最初から最後まで。終始一貫。
天衣無縫	詩歌などに技工の後がなく、しかも完全な様。
電光石火	きわめて短い様。
天真爛漫	自然のままで偽ることがなく無邪気に表に出す様。
当意即妙	そのバに応じて即座に機転を利かせる様。
同工異曲	技工や手際は同じでも趣は異なること。
同床異夢	表面は手を握り合っても心は全く離れていること。
東奔西走	東に西に忙しく駆け回ること。
内憂外患	内部にも外部にも心配事があること。
南船北馬	絶えずあちこちを旅行すること。
二束三文	ひどく値段が安いこと。
日進月歩	絶え間ない進歩。
白砂青松	白い砂と緑の松原。美しい海岸。
博覧強記	知識が非常に豊富なこと。

八面六臂	一人で何人分モノ活躍をすること。
八方美人	誰に対しても愛想良く振る舞う様。
波乱万丈	物事の変化・起伏が花正しいこと。
半信半疑	本当かどうか判断に迷うこと。
美辞麗句	上辺を美しく飾り立てた言葉。
百家争鳴	いろいろな立場の人が盛んに議論すること。
百花繚乱	すぐれた人物、業績が同時に世にでること。
百鬼夜行	多くの人が悪い行いをする事。
疲労困憊	何もする気が起きないほど疲れ切っていること。
品行方正	行いが正しく几帳面なさ。
風光明媚	山水の景色の美しいこと。
不易流行	一般的には不変のものと変化するものがあること。
不俱戴天	俱に天を戴かないほど恨みが深いこと。
不即不離	付かず離れずいること。
不偏不党	一方に偏らず不平・中立を守る様。
付和雷同	自分の意志がなく人の考えに理由もなく従うこと。
粉骨碎身	骨を粉にし身を砕くほどにど力すること。
片言隻語	ほんのちょっとした短い言葉。
茫然自失	どうして良いかわからずぼんやりしてしまうこと。

本末転倒	物事の根本枝葉とを逆さまにすること。
満身創痍	体中傷だらけなこと。
無我夢中	ひたすら熱中するあまり我を忘れてしまうこと。
矛盾撞着	食い違い、辻褄が合わないこと。
無知蒙昧	おろかで知識や道理にくらい様。
無味乾燥	単調・平凡で面白みがない様。
無理難題	どう理にかなわない無法な言いがかり。
門外不出	貴重なものでめったに他に貸し出さないこと。
唯我独尊	独りよがりで自惚れること。
優柔不断	決断力が乏しいさま。
有職故実	朝廷や武家の儀式・法令・制度などのきまり。
有名無実	名ばかり立派で実質が伴わないさま。
勇猛果敢	どんなことでもひるまず突き進む様。
用意周到	準備が行き届いており手抜きがない様。
離合集散	離れたり集まったりすること。
臨機応変	突然の出来事に対してそのときに適した手段を取る事。
老若男女	老人・若者・男性・女性あらゆる人々。
論功行賞	功績の程度を論じて決め、それに応じた賞を与えること。
和洋折衷	日本風と西洋風との様式を調和させること。